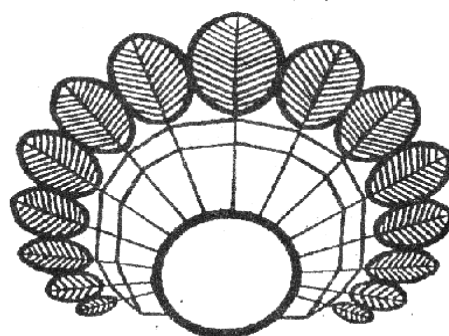


第77回 北海道バドミントン選手権 室蘭地区予選会 (高校の部)



主 催 :北海道高等学校体育連盟室蘭支部
:室蘭地区バドミントン協会
主 管 :室蘭地区バドミントン協会
会 場 :㊦栗林商会アリーナ
期 日 :令和6年7月20日(土)

第77回 北海道バドミントン選手権室蘭地区予選会(高校の部) 開催要項

1. 主催：北海道高等学校体育連盟室蘭支部 室蘭地区バドミントン協会
2. 主管：室蘭地区バドミントン協会
3. 担当：室蘭地区高校部大会運営委員
4. 期日・日程：令和6年7月20日(土)
8:30 監督会議 8:50 大会諸注意 9:00 競技開始(複→単)
5. 会場：㊤栗林商会アリーナ
6. 種目：高校の部(1・2年生) 男子・女子単・複
一般の部(高校3年生) 男子・女子単・複 計8種目
7. 競技規則：令和6年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程、公認審判員規程による。
8. 競技方法：各種目ともトーナメント法により行う。3位決定戦を行う。
9. 使用器具：(公財)日本バドミントン協会検定合格球(水鳥)及び(公財)日本バドミントン協会検定合格用器具を使用する。
10. 参加資格：1)平成18年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法第1条に規程する高等学校の全日制および
および 定時制の生徒であること。
参加制限 2)本年度室蘭地区バドミントン協会に登録済の者。
3)全道大会に出場する意思のあるもの。
4)複において所属高校以外の選手とペアを組んで出場することを認める。その場合、ペアを組む
選手の顧問同士の合意がなければならない。また、両校の申込みには氏名・ランク・学年・所属
をそれぞれ記入すること。
5)シングルスは各校7名までとする。(推薦選手は除く)
11. 推薦選手：推薦選手はシングルスにおいて各校7名までの人数制限に含まれない。
■国スポ室蘭地区予選ベスト8(1・2年生のみ)
男子：山口・丹羽・新藤(大谷)
女子：大野・朝岡(大谷)、澤田・松前(東翔)、坪谷(室栄)、遠藤(伊達開来)
■高体連室蘭支部予選ベスト8(1・2年生のみ)
男子：丹羽・山口(大谷)
女子：朝岡・大野(大谷)、澤田・松前(東翔)
12. 参加料：1人1種目につき 1,000円
大会当日に高校会計担当者に納入すること。
13. 参加申込：1)eメールにて申し込むこと。
2)3年生が出場する場合は、1,2年生の校内ランクとは別にして申し込むこと。
14. 申込先：〒050-0083 室蘭市東町3丁目29番5号
北海道室蘭栄高等学校内 今田 祐嗣 宛
TEL: 0143-44-3128 FAX: 0143-44-3129
eメールアドレス roberts1105@hokkaido-c.ed.jp
15. 申込締切日：令和6年7月5日(金)正午必着
16. 組合せ会議：7月12日(金) 17:30 北海道室蘭栄高校 会議室
本協会競技委員会がシード法により行う。
17. 表彰：各種目3位まで表彰する。閉会式は行わない。
18. 全道大会：(1)開催地 伊達市(伊達市総合体育館)
(2)期日 令和6年8月15日(木)～18日(日)
(3)出場権 高校の部は各種目4位(開催地枠含む)まで。
一般の部(高校3年生)は各種目2位(開催地枠含む)まで。
(4)その他 参加申込は参加料も含めて室蘭地区バドミントン協会が一括して行う。
※参加料は予選会当日納入してください。
高校の部：一人一種目3,000円 一般の部(高校3年生)：一人一種目3,500円
19. その他：(1)出場する者は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品のユニフォームを着用すること。
* ゼッケンは、既定の大きさのものを背面につけるか、背面プリントされたユニフォームを着用すること。
(2)申込締切後はいかなる理由があってもいっさい変更できない。
(3)3年生ダブルスに1・2年生を組ませて出場することはできない。
(4)コーチ席に座ることができるのは、各校で登録済の顧問、選手、マネージャー、コーチとし、他は認めない。
(5)本大会高校の部で各種目1位～4位になった選手はヨネックス杯高校新人大会(9月7日)の個人戦の
各種目の第1～第4シードの対象選手となる。
(6)本大会は敗者審判制、線審と得点表示は対戦校同士で行う。
(7)本大会で各種目ベスト4以上に入賞した1・2年生には、本年度のジュニア選手権室蘭地区選考会
(7月下旬予定)への出場権を獲得できる。

式 次 第

開 会 式

1. 選手整列
2. 開式通告
3. 大会長挨拶
4. 競技役員長注意
5. 閉式通告
6. 諸連絡・諸注意
7. 選手退場

※閉会式は行いません。

※表彰は競技終了後に随時行います。

大会役員

大会長	室蘭地区バドミントン協会会長	吉野 幸広
大会副会長	北海道高等学校体育連盟室蘭支部長	荻島 勝幸
大会委員長	室蘭地区バドミントン協会理事長	山平 博美
大会副委員長	室蘭地区バドミントン協会副理事長	紺野 宏之
大会委員	室蘭地区各高等学校バドミントン部顧問	

競技役員

競技役員長 (レフェリー)	北海道高等学校体育連盟バドミントン専門委員	中川 直子
総務部長 (デビュティールフェリー)	室蘭地区バドミントン協会事務局次長	有久 剛史
競技審判部長 (デビュティールフェリー)	室蘭地区バドミントン協会普及強化委員	新藤 史憲
総務副部長	室蘭地区各高等学校バドミントン部顧問	
競技審判副部長	室蘭地区バドミントン協会高校部審判担当	小山内 凱人
総務	室蘭地区各高等学校バドミントン部顧問・部員	
会計	室蘭地区バドミントン協会高校部会計担当	中川 直子
審判員	室蘭地区各高等学校バドミントン部部員	
審判補助員	室蘭地区各高等学校バドミントン部部員	

競技役員長(レフェリー)から競技審判上の確認と連絡

本大会は(公財)日本バドミントン協会が定める競技規則、大会運営規定、公認審判員規定にのっとり厳正に運営します。特に、以下のことに注意してください。

〈 競技規則 〉

1 サービス(第9条)

9-1-(1) サーバーのラケットヘッドの後方への動きが完了した時点が、サービスの始まり(本条第2項参照:それぞれのプレーヤーのサービスの態勢が整った後、サーバーのラケットヘッドの前方への初めての動きが、サービスの始まりである。)を不当に遅らせてはいけない。

9-1-(5) サーバーは、スピン(回転)を加えずにシャトルを放し、ラケットで最初にシャトルの台を打つものとする。(ただし令和5年6月1日より令和6年9月パリパラリンピック終了までとする。)

2 プレーの継続、不品行な振舞い、罰則(第16条)

16-2 インターバル

- (1)すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが11点になったとき60秒を超えないインターバルを、
- (2)第1ゲームと第2ゲームの間、第2ゲームと第3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認める。

16-3 プレーの中断 主審が認めた場合あるいは競技役員長(レフェリー)が主審に指示した場合。

16-4 プレーの遅延 プレーヤーはどんなことがあっても、体力や息切れを回復できるように、またはアドバイスを受けるためにプレーを遅らせてはならない。

16-5 アドバイスとコートを離れることに関して

- (1)シャトルがインプレーでないときに限り、プレーヤーはマッチ(試合)中、アドバイスを受けることができる。(大会運営規則第22条参照)
- (2)プレーヤーはインターバルを除き、マッチ(試合)中、主審の許可なしにコートを離れてはならない。

16-7 違反に対する処置

16-7-(1)①警告 → 16-7-(1)②フォルト → 16-7-(2)フォルト → 失格

〈 大会運営規定 〉

3 服装については、第21条によるものとします。また、背面表示(ゼッケン)をして下さい。

4 審判員の判定に対して疑問がある場合は、次のサービスがなされる前に、個人戦ではプレーヤーが、団体戦の場合は当該プレーヤーと監督に限り質問が認められています。

5 大会運営規定付録2-1により、競技進行の都合で、試合時間やコートを変更する場合があります。

〈 公認審判員規定 〉

6 マッチ(試合)中にケガや事故が生じた場合は、主審の判断によりマッチ(試合)を中断します。もし必要ならば競技役員長(レフェリー)を呼び、その判断に従います。

朝の練習割について

令和6年7月20日（土）

練習時間	1コート～10コート
8：10～ 8：23	室蘭東翔 大谷室蘭
8：23～ 8：36	室蘭清水丘 室蘭工業 伊達開来 虻田
8：36～ 8：49	室蘭栄 登別青嶺

タイムテーブル

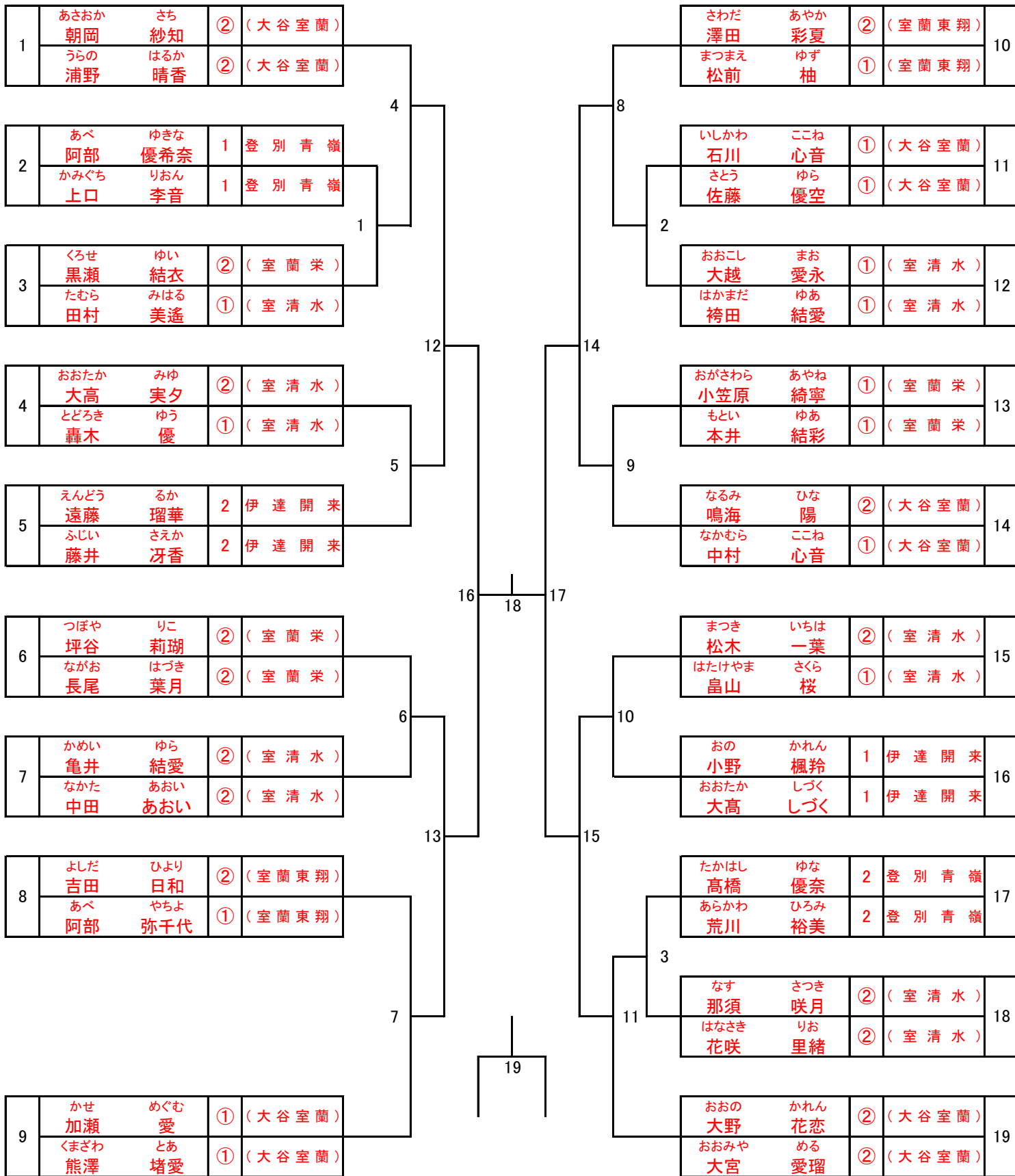
令和6年7月20日(土)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
9:00~	BD 1	BD 2	BD 3	BD 4	BD 5	BD 6	BD 7	BD 8	BD 9	BD 10
9:30~	BD 1 1	GD1	GD2	GD3	3BD1 準決勝	3BD2 準決勝	BD 1 2	BD 1 3	BD 1 4	BD 1 5
10:00~	BD 1 6	BD 1 7	BD 1 8	BD 1 9	GD4	GD5	GD6	GD7	GD8	GD9
10:30~	GD10	GD11	3BD3 決勝	3BD4 3決	BD 2 0	BD 2 1	BD 2 2	BD 2 3		
11:00~	GD12	GD13	GD14	GD15	BS 1	BS 2	BS 3	BS 4	BS 5	BS 6
11:30~	BD 2 4 準決勝	BD 2 5 準決勝	GD16 準決勝	GD17 準決勝	BS 7	BS 8	BS 9	BS 1 0	BS 1 1	BS 1 2
12:00~	BD 2 6 決勝	BD 2 7 3決	GD18 決勝	GD19 3決	BS 1 3	BS 1 4	BS 1 5	GS1	GS2	GS3
12:30~	3BS1 決勝	BS 1 6	BS 1 7	BS 1 8	BS 1 9	BS 2 0	BS 2 1	BS 2 2	BS 2 3	BS 2 4
13:00~	BS 2 5	BS 2 6	BS 2 7	BS 2 8	BS 2 9	BS 3 0	BS 3 1	GS4	GS5	GS6
13:30~	GS7	GS8	GS9	GS10	GS11	GS12	GS13	GS14	GS15	GS16
14:00~	GS17	GS18	GS19	BS 3 2	BS 3 3	BS 3 4	BS 3 5	BS 3 6	BS 3 7	BS 3 8
14:30~	BS 3 9	GS20	GS21	GS22	GS23	GS24	GS25	GS26	GS27	
15:00~	BS 4 0	BS 4 1	BS 4 2	BS 4 3	GS28	GS29	GS30	GS31		
15:30~	BS 4 4 準決勝	BS 4 5 準決勝	GS32 準決勝	GS33 準決勝						
16:00~	BS 4 6 決勝	BS 4 7 3決	GS34 決勝	GS35 3決						
16:30~										

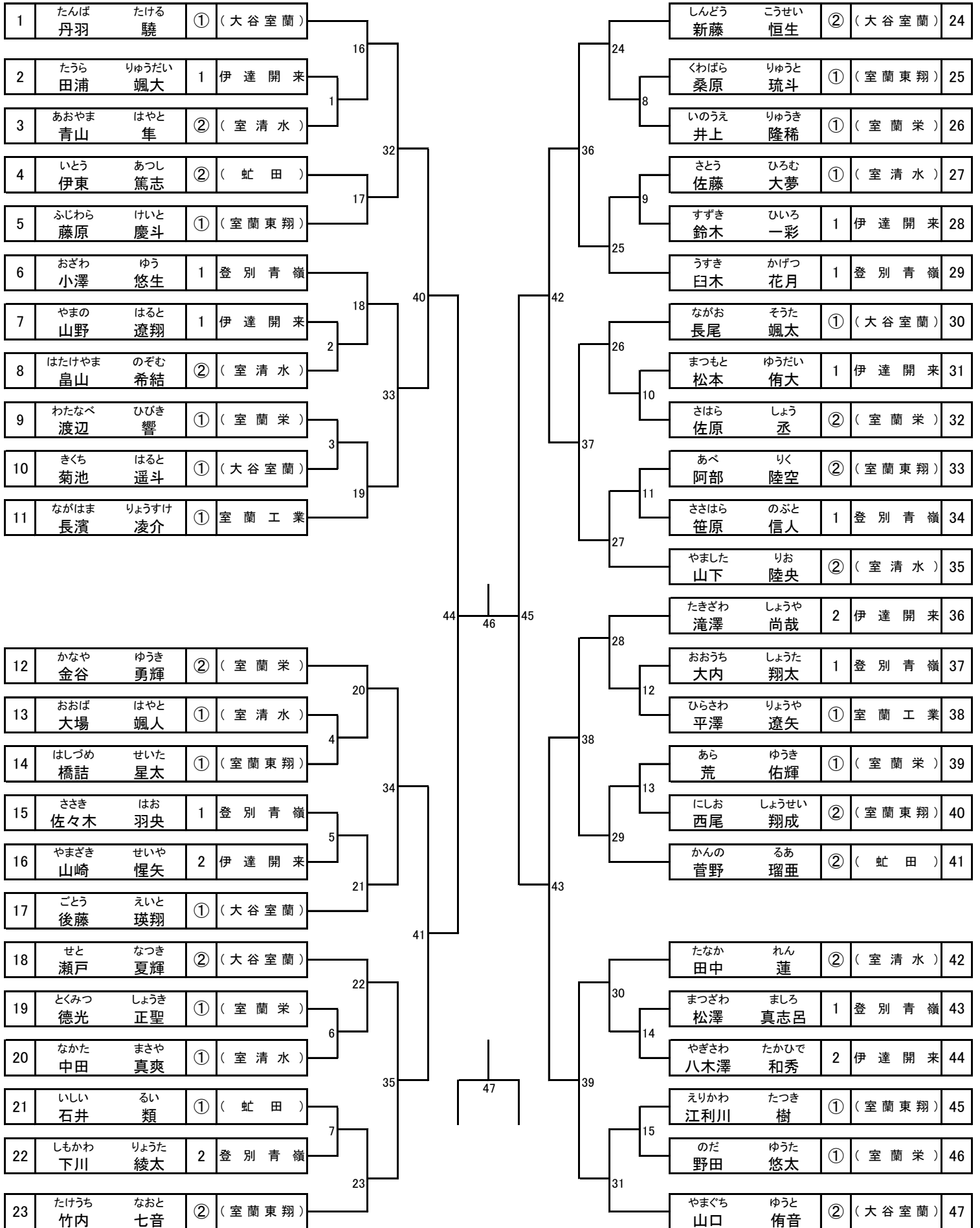
◎ ポイント制限について

今年度はポイント制限を設けず、正規のポイントで行います。

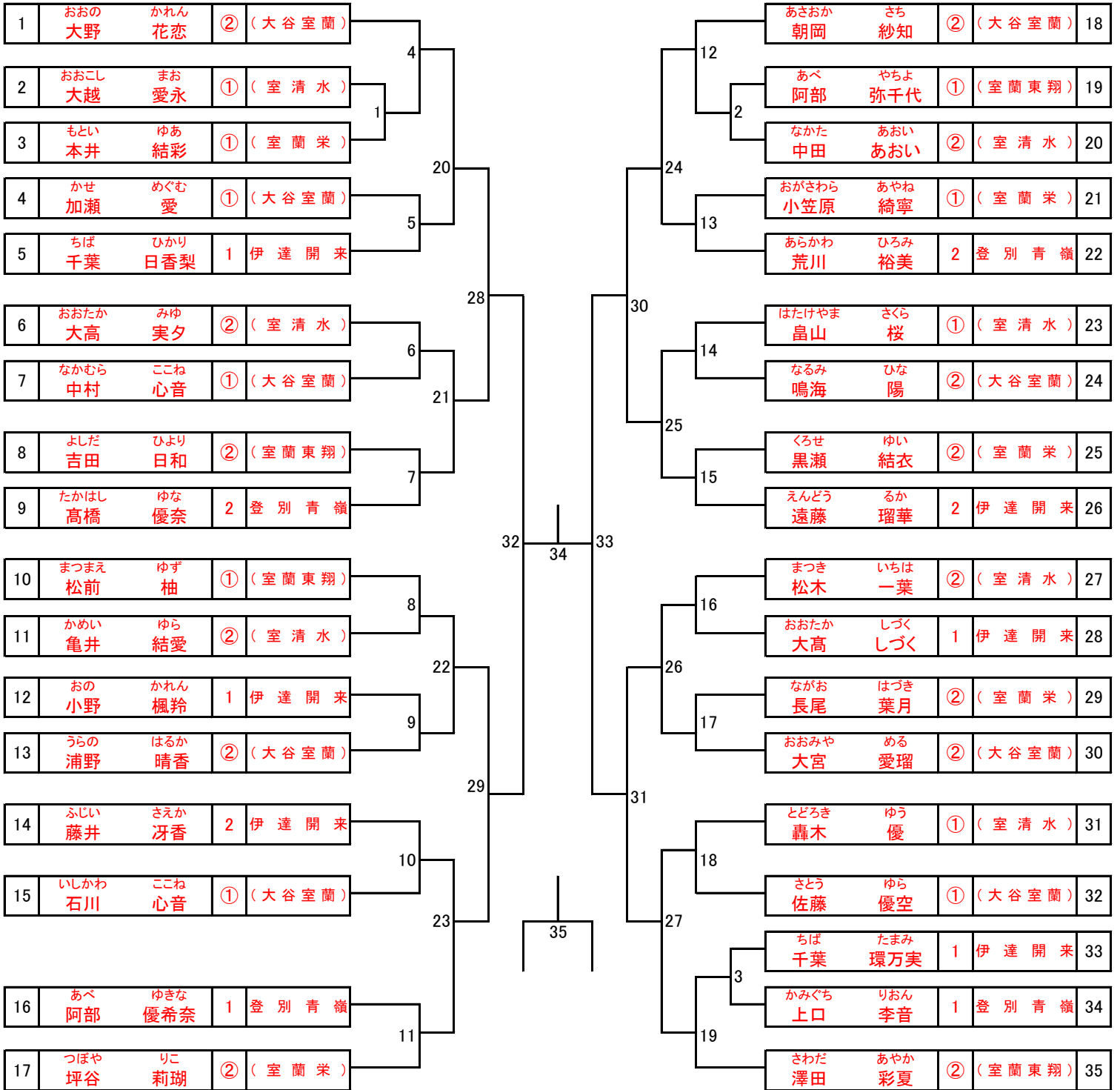
女子ダブルス(GD)



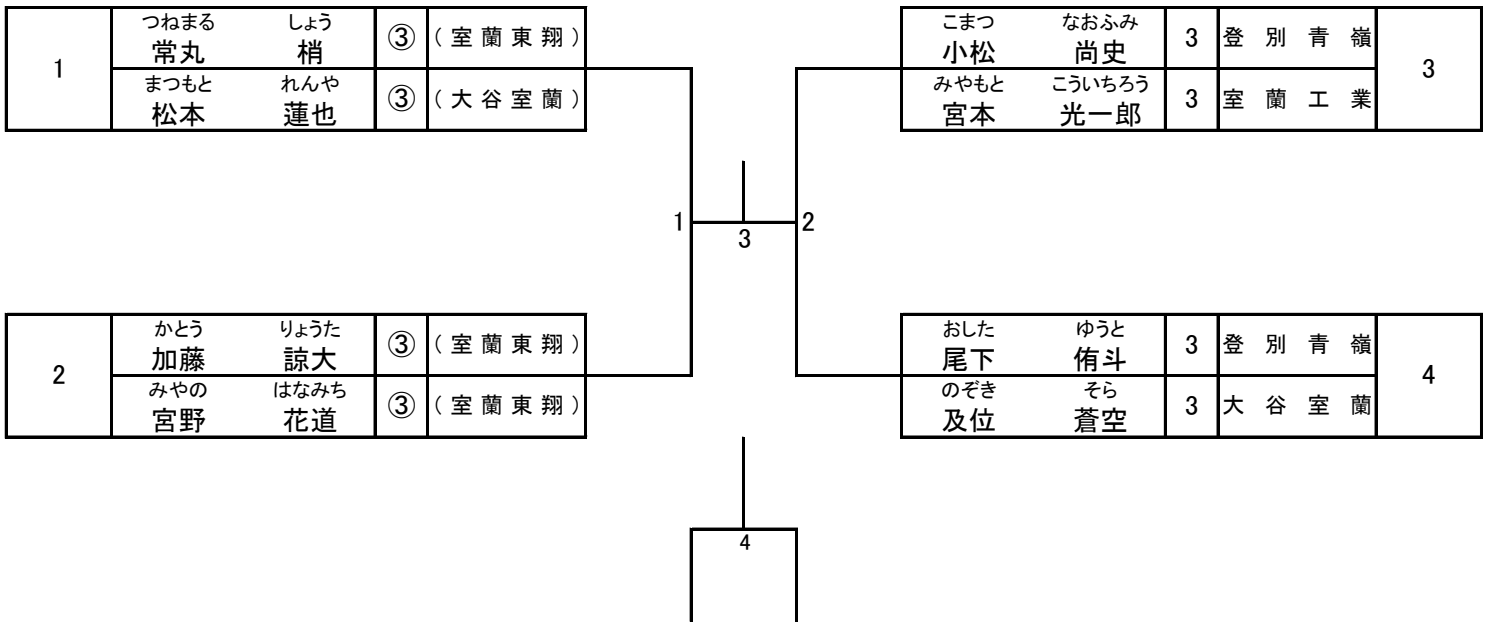
男子シングルス(BS)



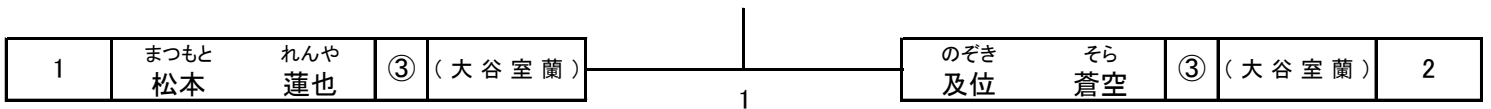
女子シングルス(GS)



3年男子ダブルス(3BD)



3年男子シングルス(3BS)



3年女子ダブルス(3GD)と3年女子シングルス(3GS)は、エントリー数が少なかったため、今年度は実施しません。